

文教科学委員会

委員一覧 (20名)

委員長	太田 房江 (自民)	世耕 弘成 (自民)	安江 伸夫 (公明)
理事	赤池 誠章 (自民)	高階 恵美子 (自民)	梅村 みずほ (維新)
理事	上野 通子 (自民)	水落 敏栄 (自民)	松沢 成文 (維新)
理事	吉川 ゆうみ (自民)	石川 大我 (立憲)	伊藤 孝恵 (民主)
理事	斎藤 嘉隆 (立憲)	横沢 高德 (立憲)	吉良 よし子 (共産)
	有村 治子 (自民)	蓮 舫 (立憲)	船後 靖彦 (れ新)
	石井 浩郎 (自民)	佐々木 さやか (公明)	(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第204回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出5件及び衆議院提出2件(うち文部科学委員長1件)の合計7件であり、いずれも可決した。

また、本委員会付託の請願22種類302件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

国立研究開発法人科学技術振興機構法の一部を改正する法律案は、委員会において、大学ファンドを創設する理由、資金運用におけるリスク管理の在り方、助成する大学の決定方法等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律案は、委員会において、参考人から意見を聴取するとともに、少人数学級の効果、教員確保に向けた取組、更なる学級編制の標準の引下げの必要性等について質疑が行われ、討論の後、全会一致をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

文化財保護法の一部を改正する法律案

は、委員会において、無形文化財等に登録制度を創設する意義、無形文化財等の登録基準の在り方、生活文化に係る文化財の保護方策等について質疑が行われ、全会一致をもって原案どおり可決された。

国立大学法人法の一部を改正する法律案は、委員会において、参考人から意見を聴取するとともに、学長選考・監察会議の透明性を図る仕組みの必要性、監事の持つ監査機能の強化等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

著作権法の一部を改正する法律案は、委員会において、図書館の設置者が支払う補償金の水準、不正行為を防止するための措置、権利者への適正な対価還元の必要性等について質疑が行われ、全会一致をもって原案どおり可決された。

教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律案は、委員会において、性暴力を行った教員に再び免許状を授与する際の審査体制、保育士など、教員以外の子供に関わる職業への対応等について質疑が行われ、全会一致をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議

が付された。

令和三年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法の一部を改正する法律案は、委員会において、輸入された覚醒剤の管理の在り方、コロナ禍における大会開催の意義等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって原案どおり可決された。

〔国政調査等〕

3月9日、文教科学行政の基本施策について萩生田文部科学大臣から所信を、令和3年度文部科学省関係予算について丹羽文部科学副大臣から説明を、それぞれ聴取した。

3月16日、文教科学行政の基本施策に関し、いわゆる日本版DBSの創設に対する文部科学大臣の見解、今後の教員免許更新制の見直し内容及びスケジュール、インクルーシブ教育を進め、共生社会を実現する上での学校施設のバリアフリー化に対する文部科学大臣の見解、コロナ禍における女子中高生の自殺の増加への対応策、学生等の心のケア、孤立・孤独への対応のための大学等における保健センターの重要性、緊急事態宣言下の修学旅行の実施に関する文部科学省の方針、中学校歴史教科書において「従軍慰安婦」という表記を用いることの是非、「生理の貧困」の議論が広がっていることに対する文部科学大臣の見解、校則は見直し・変更が可能であることを児童生徒に周知することの必要性、オンライン授業における障害のある学生への合理的配慮の現状等について質疑を行った。

3月22日、予算委員会から委嘱された令和3年度文部科学省予算等の審査を行い、従軍慰安婦と慰安婦の違いについての整理を政府内で行う必要性、ICT支

援員の配置状況とICT端末の導入が教員の負担増につながらない仕組みづくりに係る方策、新型コロナウイルスの変異株の拡大に伴い、学校での感染防止に関する従来の方針を変更する必要性、高等学校等における主権者教育において、現実の政治的事象を取り扱うことを推進していく必要性、虐待、性暴力、望まぬ妊娠をなくすための性教育の推進策、子供に対するわいせつ行為を行った者が職種を超えてわいせつ行為を繰り返さないための法改正の必要性、文化芸術活動の継続支援事業を担当する事務局の審査体制の課題、公立小中学校以外の学校施設のバリアフリー化の推進に向けた国による予算確保の必要性等について質疑を行った。

4月22日、文化に関する実情調査のため、独立行政法人日本芸術文化振興会国立劇場を視察した。

4月27日、原子力人材育成の現状及び課題、学校一斉休業に対する文部科学大臣の基本的な考え方、高等学校等における通級指導の実施状況、教科書調査官の選考過程の透明性確保の必要性、学校におけるヤングケアラーに対する支援の担い手、高等学校の入試におけるジェンダー平等に対する文部科学大臣の見解、学校における医療的ケアのための看護師配置予算を拡充する必要性等について質疑を行った。

5月20日、出口を重視した大学教育の質保証に向けた取組、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の中止を想定した検討の有無、大学による学生へのPCR・抗原検査に対する支援拡充の必要性、いじめの重大事態に対する文部科学省のいじめ・自殺等対策専門官の関与の在り方、がん教育の中でケアに関するリテラ

シー教育の視点を盛り込む必要性、教員による児童生徒に対する性暴力の特性に対する文部科学大臣の認識、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた文化芸術活動への支援の在り方等について質疑を行った。

6月8日、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が無観客試合になった場合の学校連携観戦プログラムの実施の是非、大学での新型コロナウイルス感染

症のワクチン接種を学生等に拡充する必要性、教科書検定制度におけるいわゆる一発不合格制度の見直しの必要性、水泳を含む体育の授業での運動時にマスク着用が原則不要であることの確認、文化芸術復興創造基金に国費を投入することに対する文部科学大臣の見解、福祉系高等学校における校外実習に際しての合理的配慮の必要性等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○令和3年1月28日(木) (第1回)

- 教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査を行うことを決定した。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 国立研究開発法人科学技術振興機構法の一部を改正する法律案(閣法第5号)(衆議院送付)について萩生田文部科学大臣から趣旨説明を聴き、同大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

[質疑者]

赤池誠章君(自民)、斎藤嘉隆君(立憲)、安江伸夫君(公明)、梅村みずほ君(維新)、伊藤孝恵君(民主)、吉良よし子君(共産)、船後靖彦君(れ新)

(閣法第5号)

賛成会派 自民、立憲、公明、維新

反対会派 民主、共産、れ新

なお、附帯決議を行った。

○令和3年3月9日(火) (第2回)

- 文教科学行政の基本施策に関する件について萩生田文部科学大臣から所信を聴いた。
- 令和3年度文部科学省関係予算に関する件について丹羽文部科学副大臣から説明を聴いた。

○令和3年3月16日(火) (第3回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 文教科学行政の基本施策に関する件について萩生田文部科学大臣、丹羽文部科学副大臣及

び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

上野通子君(自民)、斎藤嘉隆君(立憲)、横沢高德君(立憲)、佐々木さやか君(公明)、安江伸夫君(公明)、梅村みずほ君(維新)、松沢成文君(維新)、伊藤孝恵君(民主)、吉良よし子君(共産)、船後靖彦君(れ新)

○令和3年3月22日(月) (第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 令和3年度一般会計予算(衆議院送付)令和3年度特別会計予算(衆議院送付)令和3年度政府関係機関予算(衆議院送付)(文部科学省所管)について萩生田文部科学大臣、丹羽内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

有村治子君(自民)、横沢高德君(立憲)、石川大我君(立憲)、安江伸夫君(公明)、梅村みずほ君(維新)、伊藤孝恵君(民主)、吉良よし子君(共産)、船後靖彦君(れ新)

本委員会における委嘱審査は終了した。

○令和3年3月23日(火) (第5回)

- 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第16号)(衆議院送付)について萩生田文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。また、同法律案について参考人の出席を求め

ることを決定した。

○令和3年3月25日(木) (第6回)

- 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第16号)(衆議院送付)について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

千葉県南房総市教育委員会教育長
教育再生実行会議有識者 三幣貞夫君
名古屋市教育委員会教育次長 藤井昌也君
名古屋大学名誉教授
愛知工業大学教授 中嶋哲彦君

[質疑者]

赤池誠章君(自民)、斎藤嘉隆君(立憲)、
佐々木さやか君(公明)、松沢成文君(維
新)、伊藤孝恵君(民主)、吉良よし子君(共
産)、船後靖彦君(れ新)

○令和3年3月30日(火) (第7回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第16号)(衆議院送付)について萩生田文部科学大臣、丹羽文部科学副大臣、元榮財務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

[質疑者]

高階恵美子君(自民)、勝部賢志君(立憲)、
斎藤嘉隆君(立憲)、佐々木さやか君(公
明)、松沢成文君(維新)、伊藤孝恵君(民
主)、吉良よし子君(共産)、船後靖彦君(れ
新)

(閣法第16号)

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、
共産、れ新

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○令和3年4月13日(火) (第8回)

- 文化財保護法の一部を改正する法律案(閣法第20号)(衆議院送付)について萩生田文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和3年4月15日(木) (第9回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。

- 文化財保護法の一部を改正する法律案(閣法第20号)(衆議院送付)について萩生田文部科学大臣、高橋文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

吉川ゆうみ君(自民)、横沢高德君(立憲)、
安江伸夫君(公明)、梅村みずほ君(維新)、
伊藤孝恵君(民主)、吉良よし子君(共産)、
船後靖彦君(れ新)

(閣法第20号)

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、
共産、れ新

反対会派 なし

○令和3年4月27日(火) (第10回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 原子力分野における人材育成の現状及び課題に関する件、地方自治体における学校一斉休業の決定権限の所在に関する件、高等学校等における通級指導に関する件、教科書調査官の選考過程の在り方に関する件、ヤングケアラーへの支援方策に関する件、高等学校の入試におけるジェンダー平等に関する件、学校における医療的ケアのための看護師配置拡充に関する件等について萩生田文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

赤池誠章君(自民)、斎藤嘉隆君(立憲)、
佐々木さやか君(公明)、松沢成文君(維
新)、伊藤孝恵君(民主)、吉良よし子君(共
産)、船後靖彦君(れ新)

- 国立大学法人法の一部を改正する法律案(閣法第44号)(衆議院送付)について萩生田文部科学大臣から趣旨説明を聴いた。

また、同法律案について参考人の出席を求めることを決定した。

○令和3年5月11日(火) (第11回)

- 国立大学法人法の一部を改正する法律案(閣法第44号)(衆議院送付)について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

国立大学法人金沢大学長 山崎光悦君
国立大学法人東京工業大学監事（常勤）
国立大学法人等監事協議会会長 小倉康嗣君

国立大学法人京都大学教授 駒込武君

〔質疑者〕

吉川ゆうみ君（自民）、石川大我君（立憲）、
佐々木さやか君（公明）、松沢成文君（維
新）、伊藤孝恵君（民主）、吉良よし子君（共
産）、船後靖彦君（れ新）

○令和3年5月13日（木）（第12回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○国立大学法人法の一部を改正する法律案（閣
法第44号）（衆議院送付）について萩生田文
部科学大臣、岡田内閣官房副長官、丹羽副大
臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の
後、可決した。

〔質疑者〕

有村治子君（自民）、石川大我君（立憲）、
佐々木さやか君（公明）、松沢成文君（維
新）、伊藤孝恵君（民主）、吉良よし子君（共
産）、船後靖彦君（れ新）

（閣法第44号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主
反対会派 共産、れ新

なお、附帯決議を行った。

○令和3年5月20日（木）（第13回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○大学教育の質の保証に関する件、2020年東京
オリンピック・パラリンピック競技大会の開
催可否に関する件、大学生への新型コロナウ
イルス感染症に係る検査に対する支援に関す
る件、いじめの重大事態への対処に関する件、
がん教育に関する件、教員による児童生徒へ
の性暴力に関する件、新型コロナウイルス感
染症の影響を受けた文化芸術活動への支援に
関する件等について萩生田文部科学大臣、丸
川国務大臣、中西財務副大臣及び政府参考人
に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

上野通子君（自民）、斎藤嘉隆君（立憲）、
安江伸夫君（公明）、梅村みずほ君（維新）、

伊藤孝恵君（民主）、吉良よし子君（共産）、
船後靖彦君（れ新）

○著作権法の一部を改正する法律案（閣法第57
号）（衆議院送付）について萩生田文部科学
大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和3年5月25日（火）（第14回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○著作権法の一部を改正する法律案（閣法第57
号）（衆議院送付）について萩生田文部科学
大臣、高橋文部科学副大臣、三谷文部科学大
臣政務官、吉永国立国会図書館長及び政府参
考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

赤池誠章君（自民）、斎藤嘉隆君（立憲）、
横沢高德君（立憲）、佐々木さやか君（公
明）、梅村みずほ君（維新）、伊藤孝恵君（民
主）、吉良よし子君（共産）、船後靖彦君（れ
新）

（閣法第57号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、
共産、れ新

反対会派 なし

○令和3年5月27日（木）（第15回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等
に関する法律案（衆第19号）（衆議院提出）
について提出者衆議院文部科学委員長代理浮
島智子君から趣旨説明を聴き、同牧義夫君、
同馳浩君、同浮島智子君、同池田佳隆君、同
畑野君枝君及び萩生田文部科学大臣に対し質
疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

斎藤嘉隆君（立憲）、梅村みずほ君（維新）、
伊藤孝恵君（民主）、吉良よし子君（共産）、
船後靖彦君（れ新）

（衆第19号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、
共産、れ新

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○令和3年6月8日（火）（第16回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策に関する件、大学における新型コロナウイルス感染症のワクチン接種に関する件、教科書検定制度の在り方に関する件、体育の授業におけるマスク着用に関する件、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた文化芸術活動への支援に関する件、障害のある高校生への合理的配慮に関する件等について丸川国務大臣、萩生田文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

石川大我君（立憲）、斎藤嘉隆君（立憲）、松沢成文君（維新）、伊藤孝恵君（民主）、吉良よし子君（共産）、船後靖彦君（れ新）

○令和三年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法の一部を改正する法律案（衆第21号）（衆議院提出）について発議者衆議院議員馳浩君から趣旨説明を聴き、同馳浩君、同藤田文武君、丸川国務大臣、萩生田文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

横沢高德君（立憲）、松沢成文君（維新）、伊藤孝恵君（民主）、吉良よし子君（共産）、船後靖彦君（れ新）

（衆第21号）

賛成会派 自民、公明、維新

反対会派 立憲、民主、共産、れ新

○令和3年6月16日（水）（第17回）

- 請願第15号外301件を審査した。
- 教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。